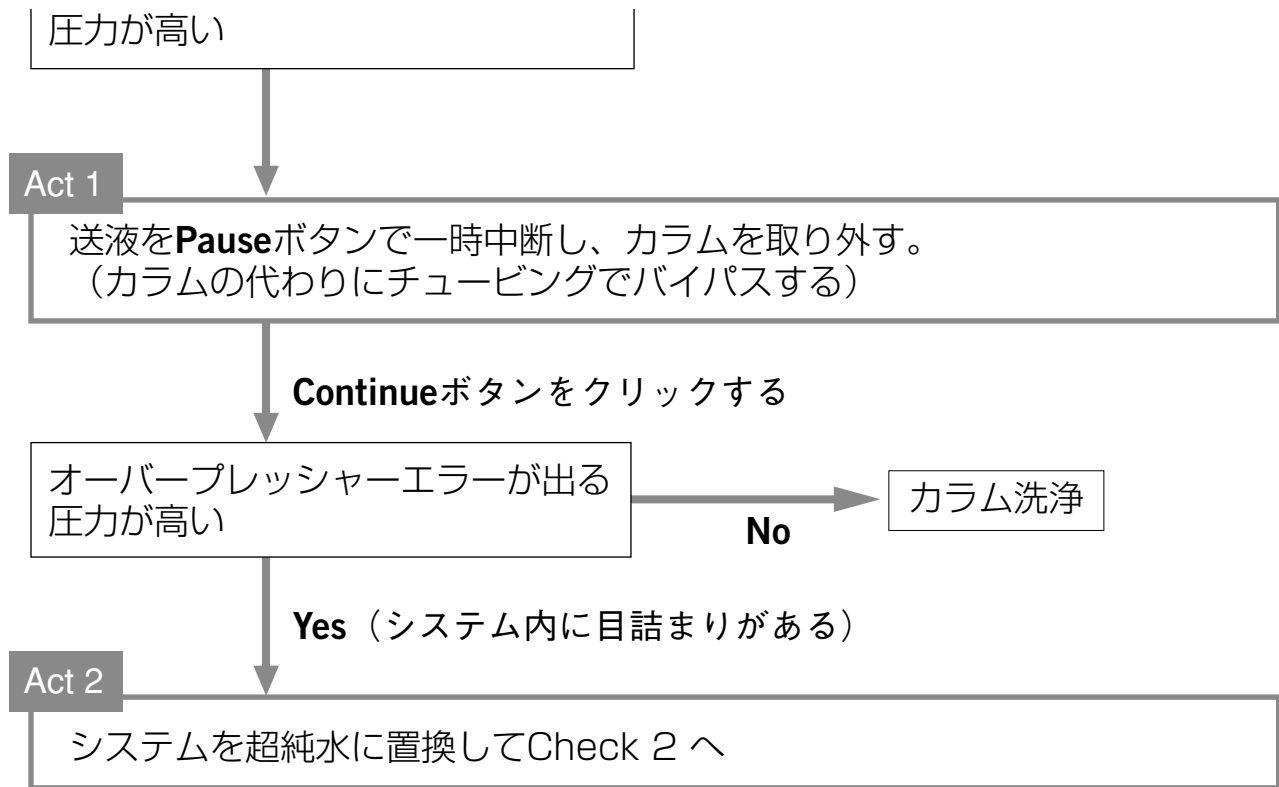


ÄKTA_{FPLC} 圧力チェックシート



(操作)

1. **Manual** ↓ **Pump** ↓ **PumpWash** ↓ **ON, ON** ⇒ **Execute**
2. **Manual** ↓ **Pump** ↓ **Flow** → **5 ml / min** ⇒ **Execute**
約5分後、**END**ボタンをクリックし、送液を止める



Check 2

プレッシャーセンサーで圧力を正しく計測できているかを調べます

Act 1 (システム内超純水の状態で)

オンラインフィルター下側(ミキサー側)のコネクターを緩め圧力を開放する

圧力表示0.00MPa (または0.05MPa)

NO (それ以上)
センサーのゼロ値が
プラス側にずれています

YES
(正常ですが、センサーのゼロ値がマイナス側にずれている可能性もあります)
Act 1で緩めたオンラインフィルター下側(ミキサー側)のコネクターを閉めて、先にCheck 3のAct 1を行い、0.15 MPa以下だった場合、この続きを行います。

Act 2

センサーのゼロ設定(キャリブレーション)を行います

(操作)

Act 1の状態のまま(圧を解放した状態で)

SystemControl画面 / System ↓ Calibrate... → Monitor → P920Press → Start caribrate ボタンをクリックします

Check 3

システム内のどこに原因があるか調べます

Act 1

システム内超純水
カラムなし
Gradient ; ConcB% 0%
Flow 1 ml/min
⇒Execute

圧0.15~0.35MPa

Yes

システム圧問題なし

No

(0.15MPa以下)

圧力が正しく計測できていない可能性があります。**Check 2**へ戻ってください

(0.35MPa以上) システム内に目詰まりがある

Act 2

Gradient; Conc%B 0%
InjectionValve ↓ Waste ⇒ Execute

圧0.10MPa以上

No

弊社技術サービス部へ連絡

(InjectionValveより下流の詰まり)

Yes

(InjectionValveより上流の詰まり)

Act 3

オンラインフィルター交換

(操作)

http://www.gelifesciences.co.jp/tech_support/akta/filter_100_fplc.asp

をご覧ください

オンラインフィルター交換後、再度Check 3のAct 1を行います

GEヘルスケア バイオサイエンス株式会社

本社 〒169-0073

東京都新宿区百人町3-25-1 サンケンビルディング

お問合せ：バイオダイレクトライン

TEL: 03-5331-9336 FAX: 03-5331-9370

e-mail: Tech-JP@ge.com



ISO 9001:2000認証取得

掲載されている内容は、予告なく変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

掲載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

掲載されている製品は試験研究用です。その他の用途にはご使用いただけません。